

みんなを守る

119

粕屋南部消防本部 防災センターのご案内

見て、聞いて、触って、体験する… 防災の体験ゾーン！

台風、地震、火災、事故… 私たちの身の回りには、日常生活を脅かす危険が常に潜んでいます。そして、これらの危険はいつ何時私たちに降りかかってくるか、予測することは非常に困難です。



地震体験

そんな、災害時・緊急時に活動するのが消防機関です。しかし、大規模災害や緊急時など、場合によっては被災者や負傷者の人たちに十分な対応ができない場合があります。そんな時、一番頼れるのは自分自身以外の何ものでもありません。どんなに予測不可能な事態に遭遇し、命の危険にさらされたとしても、その対処さえしっかりと理解していれば、被害を最小限度に止めることができます。防災センターは、防災に対する意識を高め、災害や事故などに対する自主防災力の向上を図るための住民防災学習の場です。ここでは、地震や強風といった自然災害の体験や、消火器を使った初期消火体験・119番



消火体験

通報体験などいろいろな学習ができますので是非ご来館ください。※団体（10人以上）のご利用は事前にお申し込みください。▼開館時間 9時～17時
▼休館日 毎週月曜日・年末年始
▼申込み・問合せ先
粕屋南部消防本部総務課
☎935・5111

普通救命講習会のお知らせ

「AEDを使ってみませんか!!」
怪我や病気で重篤な状態に陥ったとき、迅速な対応が必要になります。粕屋南部消防本部では、人工呼吸や心臓マッサージ、電気ショック(AED)などの応急手当講習会を毎月第3土曜日に開催しています。



救急車 本当に必要ですか？

救急車の適正利用にご協力をお願いします

消防職員募集

（粕屋南部消防組合）
▼募集職種 消防吏員
職務 消火、救助、救急活動並びに火災予防などの消防行政に関する職務全般
▼採用予定人員 4人
▼受付期間 8月15日（金）から9月11日（木）まで
▼試験資格
・昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれたる人
・高等学校以上を卒業した人（平成21年3月卒業見込者を含む）



※日本国籍を有しない人および地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。
▼試験日 10月19日（日）
▼試験会場 粕屋中部消防署（粕屋町大字上大隈55-1）
▼問合せ先
粕屋南部消防本部総務課
（〒811・2204 志免町大字田富170）
☎935・5111

すこやかな妊娠と出産のために

すこやかな妊婦と出産のために妊婦健康診査を受診しましょう。



妊娠したら誰に相談すればよいの？

専門家の保健指導を受けましょう！

- 妊娠に気づいたら、お住まいの市町村の窓口にてできるだけ早く妊娠の届出を行なってください。
- 窓口では、母子健康手帳の交付とともに、妊婦健診を公費の補助で受けられる受診券や、保健師などによる相談、母親学級・両親学級の紹介、各種の情報提供などを受けることができます。
- 分娩前後に帰省するなど、住所地以外で過ごす場合は、その旨住所地および帰省地の市区町村の母子保健担当に連絡し、母子保健サービスの説明を受けましょう。
- その他、妊娠・出産についての悩みも、専門家にご相談ください。

気をつけたい症状

次のような症状が出たら早く医師に相談を！

<input checked="" type="checkbox"/> むくみ	<input checked="" type="checkbox"/> がんこな便秘
<input checked="" type="checkbox"/> 性器出血	<input checked="" type="checkbox"/> 普段と違うおりもの
<input checked="" type="checkbox"/> 腹痛	<input checked="" type="checkbox"/> 強い頭痛
<input checked="" type="checkbox"/> 発熱	<input checked="" type="checkbox"/> つわりで衰弱がひどい
<input checked="" type="checkbox"/> 下痢	<input checked="" type="checkbox"/> イライラ
<input checked="" type="checkbox"/> めまい	<input checked="" type="checkbox"/> 動悸が激しい
<input checked="" type="checkbox"/> はきけ・嘔吐	<input checked="" type="checkbox"/> 今まであった胎動を感じなくなったとき
<input checked="" type="checkbox"/> 強い不安感	



マタニティマーク

厚生労働省では、マタニティマークをとおした「妊産婦にやさしい環境づくり」を推進しています。

マタニティマークは、厚生労働省のHPから自由にダウンロードできます。詳しい活用方法や内容についてもこちらをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0301-1.html>

8月 わくわくデイサロン 9月

65歳以上 男女とも募集しています 初めての方大歓迎！

<p>20日（水） 陶芸（定員25人まで） 講師 光安 逸子 先生 自己負担金 500円</p>	<p>3日（水） さくらアート 講師 福祉課スタッフ 自己負担金 500円</p>
<p>22日（金） 塗り絵 講師 合屋三千代 先生 自己負担金 200円</p>	<p>5日（金） 塗り絵 講師 合屋三千代 先生 自己負担金 200円</p>
<p>27日（水） ハンドベルと懐かしい唱歌 講師 高間美奈湖 先生 自己負担金 300円</p>	<p>10日（水） ケアビクス 講師 林崎万里子 先生 自己負担金 300円</p>
<p>29日（金） フラワーアレンジメント 講師 福祉課スタッフ 自己負担金 500円</p>	<p>12日（金） お楽しみゲーム 講師 合屋三千代 先生 自己負担金 300円</p>

- 申込資格 65歳以上で町内に住所を有する人
- 開催日時 水・金曜日の朝（10：00～12：00）
- 場 所 ボランティアセンター1階
- 定 員 30人 ※予約が必要です。
- 申込み・問合せ先 役場福祉課 ☎932-1151（内線126）